２０２５年3月３０日（日）

日本基督教団　大宮教会

大宮教会ビジョン
「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」
- 聖書の御言葉に生きる共同体を造り上げる -
（マタイによる福音書28：19～20）

受難節第４主日

朝 第 ２ 礼 拝 10:30～11:45

〈神の招き〉

前　　奏　ただ 主によりたのみ　ヴ ァルター
招 き の 詞　イザヤ書５５：６～７
交 読 詩 編　１４５：１～１３
讃　美　歌　１２０

〈神の言葉〉

聖　　書　出エジプト記２４：３～１１
（旧約　聖書協会共同訳 123 頁）
マタイによる福音書１７：１～１３
祈　　祷　（新約　聖書協会共同訳 32 頁）
讃　美　歌　５０３
説　　教　「高い山の上で」　甲賀正彦牧師
祈　　祷
黙　　想
讃　美　歌　４７６

〈神への応答〉

使 徒 信 条
献　　金
主 の 祈 り
宣教報告②
頌　　栄　２８
派遣と祝福
後　　奏　キリスト、汝神の小羊　バッハ

朝 第 １ 礼 拝 9:00～10:00
夕　礼　拝 18:00～19:00

〈神 の 招 き〉

前　　奏　① 心より慕います　バッハ
夕 罪なき神の小羊　バッハ
招 き の 詞　イザヤ書５５：６～７
交 読 詩 編　１４５：１～１３
讃　美　歌　１８

〈神 の 言 葉〉

聖　　書　詩編１１３：１～９
（旧約　聖書協会共同訳 937 頁）
ペトロの手紙一４：７～１１
祈　　祷　（新約　聖書協会共同訳 423 頁）
讃　美　歌　５８
説　　教　「すべて神の栄光のために」
祈　　祷　熊江秀一牧師
黙　　想
讃　美　歌　５７９

〈神への応答〉

使 徒 信 条
献　　金
主 の 祈 り
宣教報告夕
頌　　栄　２８
派遣と祝福
後　　奏　① キリストは十字架につき給い　バッハ
夕 血しおしたたる　パッヘルベル
宣 教 報 告①

今週の御言葉（マタイによる福音書１７：２）
すると、彼らの目の前でイエスの姿が変わり、顔は太陽のように輝き、衣は光のように白くなった。

次週の礼拝（4月6日）聖餐式

① ９：００、② １０：３０、夕 １８：００
説教「受難のキリスト」熊江秀一牧師
イザヤ書５３：６～１０、マタイによる福音書２６：５７～７５
交読詩編１１８：１～９　讃美歌２１、２９８(奉唱Ⅲ-４５)、３００、８１、２８

＊礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。＊◦は祈祷当番の方。＊①は朝第１礼拝、②は朝第２礼拝、夕はタ礼拝。

■今週の祈祷課題■　独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

１．キリストの体なる教会が豊かに形成される為に　２．東日本大震災と能登半島地震の被災者の為に
３．受難節（レント）の歩みの為に　４．甲賀正彦牧師の麻布南部坂教会での宣教の為に
５．佐藤潤伝道師の為に　６．今年度の恵みに感謝して　７．新年度の宣教の為に
８．イスラエルとパレスチナ、ウクライナ、世界の平和の為に　９．病気の兄姉の為に

＊関東教区お祈りカレンダー　在日大韓磐石教会　在日大韓つくば東京教会　在日大韓水戸教会

◇先週の説教より　「最も重要な掟」　マルコによる福音書１２：２８～３４、レビ記１９：９～１８　熊江秀一牧師

主イエスは最も重要な戒めとして二つの愛の戒めを語った。「心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい」。「隣人を自分のように愛しなさい」。

最初の神への愛の戒めは申命記６章４～５節である。「心を尽くし」その人の最も深いところから、「魂を尽くして」いのちの限り神を愛する。また「思いを尽くし」知恵を尽くして。私たちは神を愛するために学び、子どもを教育する。「力を尽くして」は私たちの行いが問われる。

隣人愛の戒めはレビ記１９章１８節である。神への愛と隣人愛の戒めは車の両輪、二つで一つの掟である。この二つを主が結び付けて教えて下さった。

隣人愛の戒めを要約したユダヤ教の言葉がある。「自分が他人にされたら困ることを、他人にしてはならない」。主はさらに積極的な愛に生きるように教えた。「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」（マタイ７：11）。自分の田畑であっても神の前に立つ者として、弱い立場の人々のために実の一部を残す姿である。

この主の二つの愛の教えを聞いて律法学者は感動した。しかしそれで終わってはならない。この掟に生きなければ神の国に入れない。しかし私たちはこの愛の戒めを守り切ることはできない。むしろ自分の愛のもろさと罪を知るしかない。この戒めが救いの条件ならば、だれも救われない。

しかしただお一人、この愛の戒めを成し遂げた方がいる。主イエスである。主がこの愛に生きて下さったから、私たちに神の国は開かれた。その時、この愛の教えの意味が変わった。救いの条件ではなく、救われた者の感謝の生き方となった。主の愛を受けた者として、私たちは神を愛し、隣人を愛するのである。